

2024年8月、初めて発表された「南海トラフ地震臨時情報」では地震発生可能性の高まりへの注意喚起、日頃からの備えと準備能力が求められた一方で、予測不可能な災害に対する優先事項と備えの見極めの難しさが明らかになりました。私たちは災害へ、どう備え続けていけばよいのでしょうか。そこで、東日本大震災で地震、津波を経験し、避難所、応急仮設住宅、被災市街地復興土地区画整理事業を経て、復興に尽力された宮城県名取市閑上地区の町内会長をお招きし、会場の皆様と一緒にこれからの備えを考えます。ご参加ください。

南海トラフに備え、 東日本大震災の経験と 地域から学ぶ

2025年 **7** 月 **19** 日 (土)
午後1時～4時頃 参加無料



開催挨拶

神戸大学 理事・副学長

奥村 弘 地域連携推進本部長

<講演> 神戸の災害と地域の歴史 ～地震・津波・風水害

神戸大学地域連携推進本部

松下 正和 特命教授

13時00分-13時30分

<座談会> 防災・復興の地域づくり、今後の南海トラフに備えて

13時30分-15時00分

宮城県名取市・閑上中央町内会
神戸市・魚崎町防災福祉コミュニティ
兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科
甲南大学全学共通教育センター

長沼 俊幸 会長
清原 孝重 会長
青田 良介 教授
久保はるか 教授

<フロア全体で討論> 地域から災害を考える

15時00分-16時00分頃

NPO法人神戸まちづくり研究所
神戸大学地域連携推進本部

野崎 隆一 理事
山地久美子 特命准教授

コーディネーター

甲南大学 学長補佐・社会連携機構長

阿部 真大 教授

閉会挨拶

大学都市神戸産官学プラットフォーム

藤岡 健 事務局長



会場：神戸国際会館 8階 会議室（40名）

神戸市中央区御幸通8-1-6

←Googleフォーム
参加申込二次元コード
事前申込 7月17日(休)

URL： <https://forms.gle/NDA4wME4C3YafXVj8>

参加申込はGoogleフォーム又はEメールでご連絡ください

つながりから広がる、地域防災の未来セミナー 第4回

主催 一般社団法人大学都市神戸産官学プラットフォーム
採択プロジェクト「企業、行政、大学、住民が共につくる地域防災」
神戸大学（リーダー）、甲南大学、兵庫県立大学、神戸学院大学
神戸市看護大学、神戸松蔭大学、神戸常盤大学
大和リース株式会社、双日株式会社

TEL：078-954-6921 Email： info@kobeplatform.or.jp

BE KOBE
震災30年を
未来につなぐ